地域とNPO法人との連携による里山空間の回復

惣代（そしろ）地区農空間保全協議会（大阪府河内長野市）

○　大阪府南東部に位置し、市域の７割が森林で住宅団地が隣接する里山に囲まれた自然豊かな谷あいの米作地域。高齢化の進行と鳥獣被害の増加により耕作放棄田が増え、農村景観が失われつつあった。

○　平成２８年度から多面的機能支払い事業に取り組み、農道や水路の保全管理と農道・生活道路の草刈り、イノシシ対策として防護フェンスや捕獲おりの設置管理を非農業者も含め地域ぐるみで実施し、地域資源と自然の豊かさを後世に残すための活動を積極的に展開。

○　本地域を活動拠点としているNPO法人里山ひだまりファームとの連携で新たな農業の展開が図られている。

【地区概要】
・取組面積9.86ha
（田9.15ha、畑0.71ha）
・資源量　開水路3.4km、
パイプライン0.1km、
農道2.5km
・主な構成員　農家、ＮＰＯ法人等
・交付金　約29万円（R02）

活動開始前の状況や課題

○本地域は市域の中山間部に位置し、稲作を中心としたのどかな棚田風景が続き周辺住民の癒しの場になっている。
○農業者の高齢化等により耕作されていない農地が増加するなど、風情ある農村景観が失われつつある。
○また、１０年程前から鳥獣による農作物被害が増加し、農業環境保全等の課題解決にも取り組む必要性がある。

空から見た惣代地域

稲作風景

取組内容

○　平成２８年度から多面的支払い交付金を活用し、イノシシ対策として防護フェンス張りと捕獲おりをNPO法人と共に設置。
○　農道や生活道路の草刈りを自治会と連携し、地域ぐるみで環境保全を実施。
○　NPO法人里山ひだまりファームの活動を通じ、農地の補修等を計画的に実施し、環境保全が図られている。

防護フェンス張り

捕獲おりの設置

農地の給排水整備

生活道路の草刈り

取組の効果

○鳥獣被害防止対策活動のフェンス張り作業と捕獲おりの設置で（１０人参加）、地域の環境保全に係る施設が一歩前進。
○農道等の草刈り作業（２４人参加）を実施したことで、これらの活動を通じ、地域のコミュニティーの活性化にも寄与。
○NPO法人里山ひだまりファームと共に農業や里山保全活動など、里山生活への関心を高めるための農業体験事業を実施。継続的に取り組むための基盤ができた。

棚田の夕暮れ

稲刈り体験